

News Release

プルデンシャル生命保険株式会社

〒100-0014 東京都千代田区永田町 2-13-10 プルデンシャルタワー
<http://www.prudential.co.jp>



2005 年 4 月 4 日

プルデンシャル生命保険株式会社

奈良支社を新設

4 月 4 日より営業開始

プルデンシャル生命保険株式会社（本社 東京都千代田区永田町、代表取締役社長兼 COO 三森裕）は 4 日、近畿地方では大阪、兵庫、京都、滋賀に次ぐ営業拠点として、本日より奈良支社の営業を開始すると発表しました。同支社は奈良県下における初の拠点となりますが、弊社全体では 73 番目の拠点となります。

奈良支社開設は、弊社の重点施策である主要地方都市への積極的な進出を柱とする営業戦略の一環として決定したものです。

2005 年 3 月末現在、弊社は全国を 70 の拠点によって網羅していましたが、その内訳は、6 大都市圏に 35 支社（構成比 50%）、その他の主要地方都市に 35 支社（同 50%）となっています。

しかしながら、保有契約金額で見ますと各々 40.9%、59.1%の割合となり、しかも年間の伸長率を見ますと、過去 5 年間の平均で各々 11.0%、12.8%となっており、地方都市が 6 大都市圏を圧倒するまでに至っています。

特に、奈良支社開設にあたって①弊社は既に奈良県に約 8,700 件の保有契約があり、保有契約高の純増加額では業界第 3 位で成長が見込めること、②また県下における一世帯あたりの預貯金額が全国第 5 位、一人あたりの預貯金額も全国第 6 位であること、さらに③新支社開設に当たって最もふさわしい管理職としての人材の確保が整った——などが重要な決め手となりました。

社長の三森裕は、「支社開設にあたって、市場の絶対規模やリクルート可能人口などの基準をクリアしているかどうかを重要な判定基準としていますが、最も重要なポイントは、支社の経営を任せられる人材が育成、確保されているかどうかによって決められます。優秀なライフプランナーの採用・育成に傾注し、奈良県における営業体制を盤石なものにしたいと考えています。当初は、数名からスタートして、1 年以内に 10 数名程度の陣容を整えたい」と抱負を語っています。

（注）6 大都市圏とは東京、大阪、名古屋、札幌、仙台、福岡の属する都道府県を指す。